

# THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

奉仕を通じて平和を  
Peace Through Service



平和そして明るい未来  
Peace, And Bright Future

国際ロータリー会長 田中 作次

2012~2013

富津中央RC会長 高橋 裕之

国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12  
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

## No.2269 第16回例会 2012. 10. 25 曇時々雨

点 鐘：須藤 隆 副会長

進 行：高島治雄 副 SAA

ソング：我等の生業

は「日本の針路と誇りある国造り」でした。昨年は地元の第4分区が主催でしたので、当クラブからは全員の会員が出席し、お祭りのような雰囲気の中、地区大会が進められたような気がしていましたが、今回は比較的抑制された静かな地区大会の印象を持ちました。

来年は浦安での地区大会で親睦に工夫を凝らした大会にするとの次期ホストクラブの浦安RC会長から挨拶がありました。楽しみにしたいと思います。

### 会長挨拶

須藤 隆 副会長



皆さんこんにちは、高橋会長に代わり挨拶させていただきます。

先週20日と21日に地区大会が開かれました。1日目は幕張、2日目は松戸と会場を分けて開催されました。1日目は高橋会長と若鍋幹事が出席し、2日目は高橋会長以下9名の方々が出席しました。

大会2日目は、朴柱寅(パク・ジュイン)RI会長代理を来賓として迎え、両国国歌斉唱、ロータリーソング合唱、物故会員への追悼、得居ガバナーの挨拶、松戸市長の来賓挨拶、会長代理のRI現況報告、個人表彰等と厳かな中にもセレモニーとしての華やいだ雰囲気の中で会が進行していきました。今年の記念講演はジャーナリストの桜井よし子氏で演題

### 会長報告

例会終了後理事会を開催します。

### 幹事報告

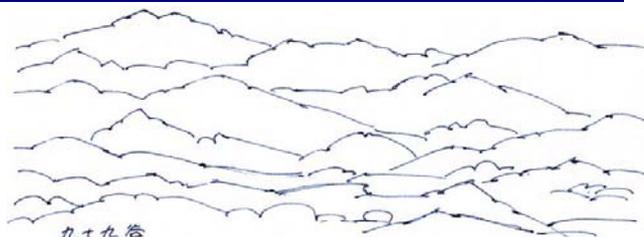
若鍋武良 幹事



皆さん、こんにちは。幹事報告をします。

先週末の21日(日)に開催された2012-13年度地区大会に参加されました会員の方々、遠く松戸の地までご苦労様でした。来年度は浦安が開催地

〒293-0042 富津市小久保2868  
さざ波館 Sazanami-kan  
2868 Kokubo Futtsu-shi Chiba-ken,  
Zip code 293-0042  
Tel.0439-65-3373 Fax.0439-65-3304  
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>



です。

山田会員より提案がありました外部卓話の件は賛同をいただきましたので、日時等は理事会にて検討します。来週の例会は、移動例会で箱根・山中湖方面への親睦旅行となります。

## 卓話

### 米山記念奨学会について

高島治雄 会員



今月は米山強調月間です。ご存知と思いますが少し紹介します。

東京RCが日本のロータリーの創始者米山梅吉翁の偉業を記念して1952年「米山基金」の募金を開始し、1957年に全国組織としての「ロータリー米山奨学委員会」が結成されてから半世紀になります。

平和日本を世界に理解してもらおうと、アジアの国々から多くの留学生を日本に迎えて肌で平和日本を感じてもらうため、世界のロータリーには類をみない日本独特の国際奉仕事業として受け継がれている事業です。

今では毎年の奨学生は700人、その費用は14億円に達する。日本の民間では最大の国際奨学事業になっています。留学生は累計で1万7千人、出身国は21ヶ国にも拡大しております。その14億円の費用は普通寄付金(4千円)と特別寄付金(1万円)及び利子収入で約13億円が賄われ、不足の1億円は特別積立金で補われているのが現状です。

寄付の累計が3万円になると準米山功労者、10万円になると米山功労者になります。クラブとして百万円になると米山功労クラブになります。本クラブは米山功労クラブとして3回表彰され、個人でもマルチプル1名、功労者5名を輩出し、米山記念奨学会に対する理解の深いクラブと言えましょう。

奨学生の出身国は中国31%、韓国24%、台湾

20%で、その他マレーシア、ベトナム、インドネシア、その他アジア諸国及びヨーロッパ系になります。

各地区は寄付金の実績により奨学生が割り当てられ、2790地区は2012年度が26名、2013年度は23名になるようです。巣立った学友の中には駐日大使になった人、自国で米山学友会を創る人、大企業を立ち上げる人、電子工学で博士号を取得し、自国で次世代の育成のために貢献している人等社会に貢献している人が多勢います。

どうかこの米山記念奨学会の事業の理解を深めていただき義務的ではありませんが、特別寄付1万円のご協力をお願いいたします。

米山奨学会の卓話に続いて高島会員がフランスを旅行されたときの話がありましたが、次回例会にもフランス旅行の卓話をしていただくことになっておりますので、次の卓話と合わせて会報に掲載します。

## ニコニコ BOX

榎本守男 親睦担当部長

高島会員 卓話をさせていただきました。

合計金額1,000円

## 出席報告

刈込一弥 出席担当委員

区分	会員数	出席	欠席	MakeUp	出席率
今回	21/19	16	3		84.21%
前回	21/19	15	4		78.95%

## 理事会報告

出席者 須藤、若鍋、大網、小野、原田、刈込

今後のプログラム

11月 1日～2日 移動例会 親睦旅行

11月 8日 誕生・結婚祝、卓話(高島会員)

11月15日 会員卓話(高橋会員、須藤会員)

11月22日 休会(定款第6条第1節c項)

11月29日 外部卓話 健康について

12月 6日 会員卓話(平川会員)

## 編集後記

今回の卓話は、ロータリアン歴の浅い会員にとって、より米山奨学会を理解する機会になったと思います。(すどう)